

様式 3

令和 3 年度 第 1 回学校関係者評価報告書

鳥取県立境港総合技術高等学校

校長 田中 宏明

評 価 日		令和3年6月22日（火）				
委 員	氏 名	年齢	性別	資格・所属等	委員長	
	阿部 泰典	6 8	男	余子公民館長		
	山本 淳一	5 9	男	境港市立第二中学校長		
	中村 将人	5 7	男	境港市立余子小学校長	○	
	鰐岡 真奈美	5 1	女	社会福祉法人境港保育会あまりこ保育園長		
	菅 幸恵	4 8	女	P T A会長		
	近廻 典子	4 9	女	共和水産株式会社海務部次長		
	石倉 俊一	4 9	男	境港市産業部水産商工課長		
	山根 宏典	5 6	男	株式会社ヤマネ産機代表取締役社長		
	斉木 健之	6 2	男	有限会社斉木電気設備代表取締役		
	荒井 祐二	7 0	男	さかい幸朋苑総合施設長		
	安藤 順一	6 5	男	元校長		
評 価 ・ 提 言				学校の所見・改善策等		
1. 前年度の最終評価について ・前年度の評価は概ね適切である。 ・専門的資格取得の促進と魅力ある学科づくりでは、生徒が積極的に資格取得に取り組み、結果を出している。 ・学校の教育目標が達成できるよう、課題解決に向けて取り組んで欲しい。 ・生徒及び保護者のアンケート結果が、評価に反映されるように明確にして欲しい。 ・評価の基準が、何を根拠に評価しているのか、外部からも理解が得られるように明確に示して欲しい。				1 基本的な生活習慣をしつかり身につけながら、学力向上、キャリア教育の推進、地域との連携を図り、専門人材育成に向けた取組の充実を図りたい。 コロナ禍で創意工夫を行いながら教育活動を実施していく。 評価の基準が、外部からも理解が得られるように明確に示していく。		
2. 前年度の県立学校裁量予算による特色ある学校運営の状況について ・コロナ禍で、多くの事業が行われなかった。しかし、感染予防対策を工夫し、実施した事業については評価できる。また、実施できなかったものについては、リモート等を使用して交流をするなど、地域に根ざした専門高校として各事業を有効に活用し、地域の人材育成、活性化に大いに貢献して欲しい。 ・新型コロナ感染予防対策を工夫し、事業の代替を行うなど、各科が特色のある事業を行うことにより、生徒が自分の科に誇りと自信、役立ち感、有用感をもち、専門性を深めている。				2 新型コロナ感染予防対策を工夫し、科連携や地域との連携を充実させ、自信と誇りを持って地域に貢献できる人材の育成を図るとともに、取組を積極的にP Rし、本校の活動を広く県民に周知したい。		

・研修旅行が実施されなかったことは残念である。 3. 今年度の評価計画について (1) 目標設定について ・さまざまな取組を通して、生徒の経験値を上げ、コミュニケーションがとれる人材を育成して欲しい。 (2) 目標達成のための取組について ・新型コロナ感染予防対策を工夫し、科連携や地域との連携を充実させ、生徒の経験値が上がるような取組を考え、自信と誇りを持って地域基幹産業の発展に貢献できる人材の育成を図って欲しい。 ・コロナ禍でインターンシップができるかどうか心配だが、できるだけ生徒の経験値が上がるような方法や対策を検討してほしい。 (3) 評価基準及び評価指標について ・評価の基準が、何を根拠に評価しているのか、外部からも理解が得られるように明確に示して欲しい。また、生徒及び保護者のアンケート結果が、評価に反映されるように明確にして欲しい。 4. 学校運営や予算に関する提言 ・とても多くの事業が計画されているが、コロナ禍で感染予防対策をしっかりとて、相手先から制限が加わったり、中止になることもあると思うが、生徒の経験値が下がらないように、生徒の育成につながる学校運営を行って欲しい。	3 ・さまざまな取組を通して、生徒の自尊感情の醸成や人間性の育成を図るとともに、コロナ禍ではあるが、新型コロナ感染予防対策を工夫し、事業の代替等、生徒の経験値が上がるような取組を検討していきたい。 ・学科間連携、学校間連携、地域連携などを通して、社会人として必要な総合的なコミュニケーション力を身につけさせたい。 4 コロナ禍ではあるが、感染予防対策をしっかりと行い、実施できない場合は事業の代替を検討し、予算の効果的な執行に努める。また、生徒の主体的な活動を勧め、学校の活性化を図りたい。
--	--

様式 4

年度 第 2 回学校関係者評価報告書

鳥取県立〇〇〇〇学校
校長 〇 〇 〇 〇

評 価 日	年 月 日 ()
評 価 ・ 提 言	学校の所見・改善策等

1. 今年度の自己評価について (1) 重点目標の達成状況 (2) 説明・公表について 2. 今年度の県立学校裁量予算による特色ある学校運営の状況について 3. 取組改善のための提言	
--	--